

科目名	情報処理論	担当者	アラセキ 荒関 ヒトシ 仁志	期間	前期	単位数	2
-----	-------	-----	-------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>情報処理論では、「情報とネットワーク社会」という概念を理解することを目的とします。その上で、この「情報とネットワーク社会」を使った「情報システム」がどのようなところに利用されているのかを、実際の情報システムを使いながら解説を行います。特に、最近の情報システムに必要な「ネットワーク技術、セキュリティ技術」などの解説を行い、より良い「情報システム」とは何かを考えていきます。</p>		
到達目標	<p>コンピュータで取り扱うことができる「情報」の基本的な概念を理解した上で、ITを使ったコミュニケーションなどについて学習します。また、実際に利用されている様々な「情報システム」について理解し、その上で、各自に必要なとされている「ネットワークにつながった情報処理（機器）」を提案することを目的とします。</p> <p>最近では、ほぼすべてのIT機器がネットワークにつながる事が可能となっていますが、そのような状況での「安全な情報」や「情報機器の応用範囲」なども合わせて理解します。</p>		
学修方法	<p>指定教科書および参考文献を熟読し、前期・後期に与えられた課題についてレポートを提出します。なお、参考文献等を読む場合やレポートを作成するに当たり、疑問点や不明な点などがある場合には、長時間悩まず、必ず教員まで質問をしてください。質問内容に関しては、基本的なことや専門的なこと、直接関係がないと思われることでも、何でも構いませんので、遠慮なく質問してください。</p> <p>レポート提出システムや電子メールでの質問や議論を推奨します。特に、電子メールでのコミュニケーションは、本大学院での基本的で最も重要なコミュニケーション手段であることを認識し、常に活用することを心掛けてください。</p>		
スケジュール	<p>レポートの受付は何時でも行っていますので、レポートの完成を待たずに、疑問点や質問などがある場合には、積極的に未完成レポートを提出することを推奨します。レポートのやり取りや電子メールでの質問や議論が、本科目の大きな学習目的であることを理解してください。なお、教員とのやり取り無しに、レポート提出期限間際のレポート提出は、基本的に認めないので注意してください。</p> <p>レポートの提出に関しては、各自のスケジュールに合わせて行うことを前提としますが、予め遅れることが分かっている場合には、その旨を必ず知らせてください。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	70%	現在の情報機器とネットワークの関係を理解できているか。 身近な情報機器の仕組みを理解できたか。 ネットワークと情報の関係を理解しているか。
	平常評価	30%	IT機器とネットワークに関する疑問や質問が解決できたか。 身の回りの情報機器の仕組みを理解できたか。
履修者への要望	<p>特にありませんが、コンピュータやネットワークに疑問をもっている学生の受講を歓迎します。</p>		

【レポート課題】

基本教材	
教材の概要	<p>著者名： 駒谷昇一，山川修，中西通雄，北上始，佐々木整，湯瀬裕昭            教材名： IT tesxt『情報とネットワーク社会』（情報処理学会編集）（オーム社，2011年）            ISBN:978-4-27-421121-8 2,200円+税</p> <p>本テキストは，情報処理学会の「大学における一般情報処理教育の在り方に関する調査研究」に基づいて作成されたテキストで，情報活動が主に人間や社会に関わる側面について，コミュニケーションの基礎知識や実際の情報システム，倫理や法律などから学べる教科書です。</p>
参考図書	<p>神沼靖子（編著）『情報システム基礎』（オーム社，2006年）ISBN:978-4-27-420309-1            2,500円+税            村上征勝（編著）『文化情報学入門』（勉誠出版，2006年）ISBN:978-4-58-500291-8            1,800円+税            矢沢久雄『コンピュータはなぜ動くのか』（日経ソフトウェア，2003年）ISBN:978-4-82-228165-6            2,400円+税</p>
履修上のポイント	<p>コンピュータで取り扱うことができる「情報」の基本的な概念を理解した上で，ITを使ったコミュニケーションなどについて学習します。また，実際に利用されている様々な「情報システム」についても詳しく解説します。</p>
レポート課題1	<p>自分たちの身の回りにある「情報システム」を，コミュニケーションをキーワードに調査・整理し，それらがどのような仕掛けで社会ネットワークとつながっているかを考察しなさい。</p>
レポート課題2	<p>現在，自分が困っている問題を挙げ，その問題を解決するための「情報システム」を提案しなさい。</p>